

平成30年7月定例記者会見

市長による報告

市長

7月定例記者会見に当たり、私から報告をさせていただきます。

はじめに、SDGs未来都市に選定されたことについて、改めて報告させていただきます。

「世界のあしたが見えるまち」のビジョンを掲げ、今年2月には、「持続可能都市ビジョン」を公表しました。

このような中、つくば市が今後優先的に取り組んでいく施策を「つくばSDGs未来都市先導プロジェクト」として、国の「SDGs未来都市」に提案したところ、6月に、全国で29自治体が選定され、茨城県内では唯一、つくば市が選定されました。これまでの取組と、つくば独自の資源をいかした提案の先導性が評価されたものと考えております。

SDGsは行政だけで達成できるものではありませんので、引き続き、市民や企業、関係機関等とも連携しながら、持続可能なまちづくりを念頭に置いた各種施策を展開してまいります。

次に、資料1「竹園西小学校および竹園東小学校のプール事故」についてです。

この度のプール破損により、児童及び保護者の皆様には大変な御迷惑、御心配をおかけしましたことを改めておわび申し上げます。

すでにお知らせしているとおり、6月13日、竹園西小学校でのプール授業中に、修繕ヶ所の1か所でマットがずれて底面が剥離し、1名が足の裏を切り8針を縫う怪我、10名が足等に擦り傷を負うという事故が起きてしまいました。

その後、これを受けて、学校と教育局が協力してプール等の安全確保に努めてまいりましたが、6月25日、竹園東小学校において、5名が足の裏に擦り傷を負うということが起きてしまいました。

再度このような事故が起きないように、今後も引き続き学校と教育局が協力して、より一層の学校施設の安全管理に努めてまいります。

なお、現在、全学校施設のプールにおける統一した点検方法・点検内容等を設け、安全確認の再徹底を行っております。

次に、資料2ですが、大阪で発生した地震によりブロック塀が倒壊したことを受けて、市が管理する施設の塀の緊急点検を実施しました。小中学校6校の違法な塀については既にお知らせしましたが、学校以外の施設についても点検結果がまとまり、4施設に違法な塀が見つかりました。

建築基準法の適合外の施設については、速やかに撤去し、ネットフェンス等で対応していきます。

次に資料3の「つくば市大規模事業の進め方に関する基本方針」(案)のパブ

リックコメントの実施についてです。

総合運動公園事業検証委員会による提言を受けて、今後、市が大規模事業を行う際に、事業の意思形成過程を含めた実施過程全体の透明性の向上と、効率的で効果的な事業実施を図るために全庁的に取り組む基本的な方針を定めるものです。意見募集期間は、7月13日から8月15日までです。

最後に、夏につくばの楽しいイベントの中から、こどもたちにおすすめのものを紹介します。

資料4は、最先端の科学技術を体験したいこどもたちにおすすめしたい「つくばちびっ子博士2018」です。

こどもたちの科学技術に対する興味と関心を高めることなどを目的に開催するもので、昨年度は延べ10万人を超えるこどもたちが来場した人気のイベントです。期間は、小中学校の夏休み期間である7月21日から8月31日まで、見学対象施設は市内38カ所の研究機関等です。

昨年度は10ヶ所以上の見学でちびっ子博士を認定していましたが、今年度は、5ヶ所以上の見学で認定されるようになりました。つくばサイエンスツアーバスの利用で6ヶ所を見学できるので、たくさんのちびっ子博士の誕生が期待できます。

資料5は、科学とアートに触れたいこどもたちにおすすめする「つくばメディアアートフェスティバル2018」です。

科学技術を使って生み出されたメディアアートの展示会で、筑波大学が生んだ世界的トップアーティストや、クリエイターを目指す学生らの作品を展示します。

7月28日から8月5日まで開催され、今回は、より多くの方にご覧いただけるよう、つくば美術館だけでなく、つくば駅構内での特別展示も行います。

この他にも、夏休みはたくさんのイベントがありますので、チラシ等をお配りしました。

私からの報告事項は以上です。